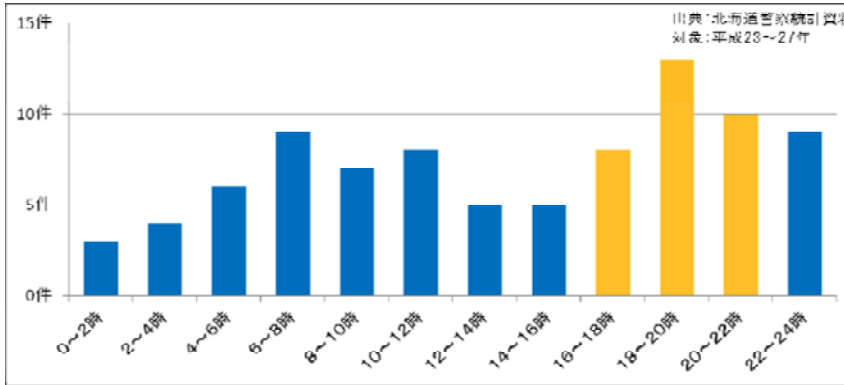


## 1. 重点項目(詳細)

### (1) 早めのライト点灯

秋の全国交通安全キャンペーンでは、日が短くなってきたことに合わせ、高速道路をご利用される地域のお客さまへ、早めのライト点灯による交通事故防止の呼びかけを行います。

【9月の北海道(一般道含む)における時間別交通事故件数】



9月は夕暮れの時間帯に交通事故が多く発生する傾向があります。

夕暮れの時間帯は走行中の車両が見えにくくなるため、早めのライト点灯が交通事故防止のために重要です。

### (2) シートベルトの全席着用・チャイルドシートの装着

シートベルトやチャイルドシートの未装着は重大事故の原因となり、東北自動車道でも今年の8月にチャイルドシート未装着による死亡事故が起きています。秋の全国交通安全キャンペーンでは、シートベルト・チャイルドシートの装着率向上を促す呼びかけを行います。

【北海道(一般道含む)におけるシートベルト着用状況と、非着用者の生存可能性状況】

		合計
四輪乗用車での交通事故死者数		493 -
(四輪乗用車中死者数)	内訳	
	運転者	357 -
	助手席	69 -
	後部座席	67 -
うちシートベルト非着用者数		202 (41%)
	内訳	
	運転者	135 (38%)
	助手席	12 (17%)
	後部座席	55 (82%)
うち生存可能性あり		143 (71%)
	内訳	
	運転者	89 (66%)
	助手席	10 (83%)
	後部座席	44 (80%)

(出典：北海道警察統計資料、対象：平成23～27年)

交通事故死者のうちシートベルトを着用していなかった方の割合は40%以上(後部座席では80%以上)を占めます。

そのうち70%以上(後部座席では80%以上)の場合で、シートベルトを着用していれば生存していたと推測されます。

### (3) 道東自動車道での交通事故根絶

現在、台風10号により被災した道東自動車道の交通を確保するとともに、通行止めとなっている国道274号の唯一の代替路として、道東自動車道 占冠IC～音更帯広IC間を一定の利用条件に限り代替路(無料)措置を実施し、道央と道東の交通を確保しています。詳細は別添チラシを参照ください。

よって、道東自動車道の交通の確保のため、事故や故障などによる通行止めを防止するべく、重点的な呼びかけを行います。

# 通行方法にご注意下さい

## 《 道東道 代替路(無料)措置 》

国道38号・国道274号の災害による通行止にあたり、国道の通行止区間の迂回路として道東自動車道占冠～音更帯広間をご利用いただくため、通行止の期間は、通行料金を徴収しない措置をとります。

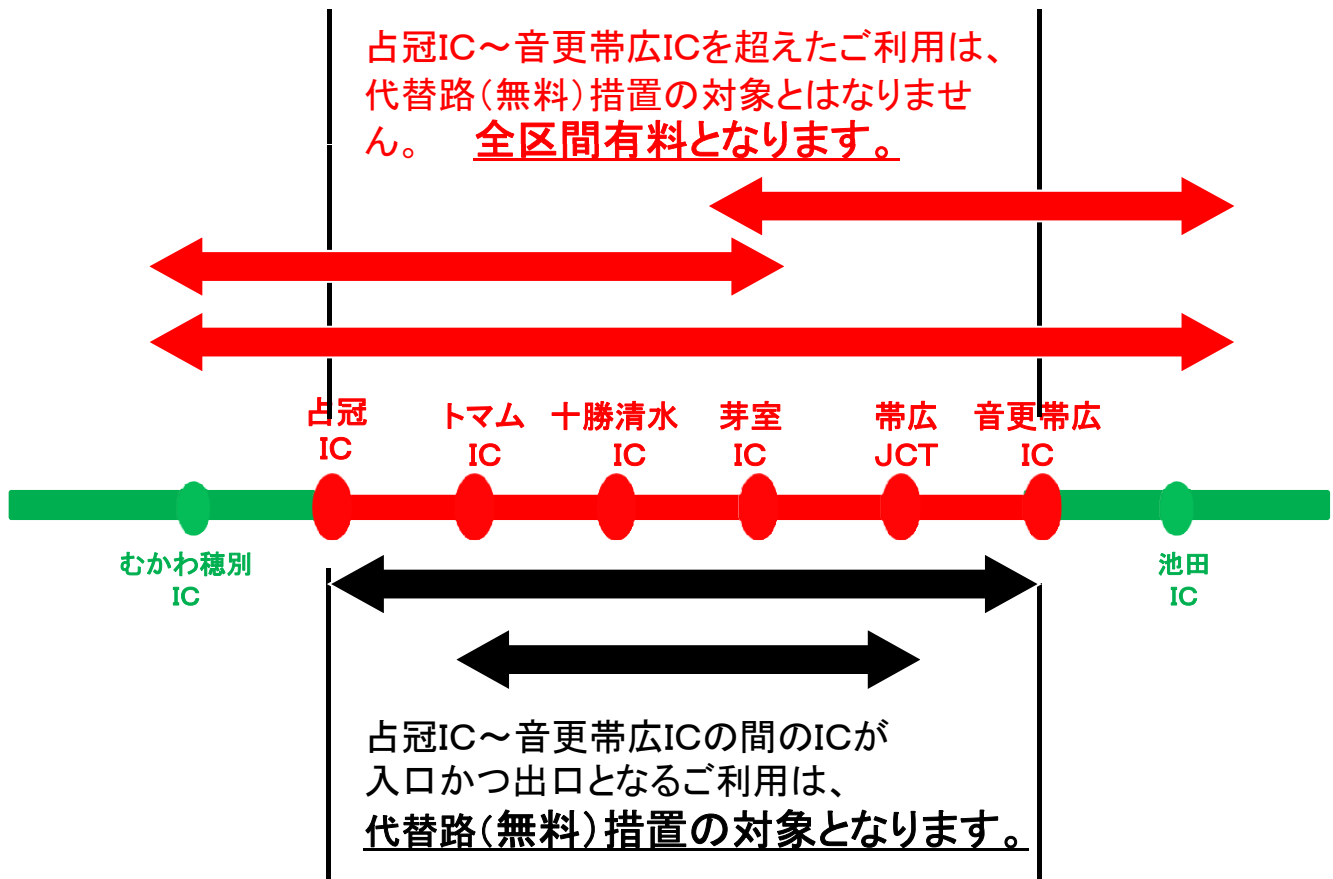
### 【通行料金を徴収しない通行】

- ◆道東自動車道において、以下のICが入口かつ出口となるご利用については、通行料金を徴収いたしません。

占冠IC、トナムIC、十勝清水IC、芽室IC、帯広JCT、音更帯広IC

- ◆ETC車はETCレーン、ETC車以外は一般レーンをご利用ください。

- ◆ETC車以外は、入口で必ず通行券をお取りください。



(例)

- ・札幌南ICから十勝清水ICまでご利用: 占冠IC～音更帯広ICを超えたご利用のため、札幌南IC～十勝清水ICの通行料金(全区間分)となります。
- ・占冠ICから帯広JCTまでのご利用: 占冠IC～音更帯広ICの間のICが入口かつ出口となるため、通行料金は徴収いたしません。